

一般社団法人北海道解体工事業協会の活動を見える化！

令和6年度通常総会開催

道解協新聞

解体

Hokkaido Demolition Association

一般社団法人
北海道解体工事業協会
〒065-0026
札幌市東区北26条東10丁目
1番1号
TEL (011) 752-2757
FAX (011) 752-2791

通常総会開催報告

令和六年もすでに二か月が過ぎましたが、新年早々、能登半島地震、羽田空港の飛行機事故、例年にない温暖な冬だったり、また経済は物価高がさらに進み、株価は最高値を記録など、世の中がなんとなくざわついていてこの頃ですが、本年もよろしくお願い致します。



役員

- 会長 堀井太一（本間解体工業）
副会長 高谷慎一（高谷解体工業）
・杉田竜司（北央コンクリート解体）
・山下陽一（山下組）
理事 嶋田秀人（山修嶋田建築）
・湯藤学（北日本総業）
・成田豊彦（聖建）
・鈴木穂（藤64工業）
・小川雅裕（MEGURU）
・佐々木一嘉（タイヨウ）
・田畑亮（マルタケホーム札幌）
監事 大竹良一（北新興業）

新入会員紹介

昨年四月に行った臨時総会以降に入会された会員

正会員

- 株式会社江尻建設
- 有限会社キョウコク
- 有限会社健勝重建
- 株式会社斉藤工業
- 株式会社心知建設
- 株式会社ビケンワーク
- 株式会社土木工業株式会社
- 株式会社エリダカ
- 株式会社マルミツ
- 株式会社雄志建設
- 株式会社夢翔

賛助会員

- 株式会社興商
- 株式会社公清企業
- 中和石油株式会社
- 正会員十一社、賛助会員三社が入会され、正会員五十六社、賛助会員三社（令和六年二月末現在）となりました。

議案審議事項

- (一) 令和五年度決算 可決
- (二) 定款変更 (役員数について) 理事数を十名から十五名に変更。副会長を一名以内から三名以内とした。
- (三) 役員改選（任期二年） 令和六年度（令和七年度） 上記役員参照

(四) 会費変更の件 青年部理事から本会理事に就任したこともあり、役員の会費を正会員と同額の一六万円とした。

(五) 令和六年度事業計画

可決

(六) 令和六年度予算

可決

(七) 委員会制について 正会員全員が道解協の事業に参加して頂きたい為、理事を委員長や副委員長とした委員会を設立し、これからの道解協の発展に協力頂きたいと考えております。つきましては、今年一年をかけて委員会制について議論を進めて行くことをご了承頂きました。

(八) 候補者応援について 解体業界の発展のためにご尽力頂ける候補者や団体に対して個人情報厳守しながら名簿等の提出のご協力を承認して頂きました。

その他

- (一) 会員増強の件 委員会の設立もあり、ご紹介ください。
- (二) 青年部会へご参加のお願い。 将来を担う方の参加が、これからの業界にとっても大切です。五五歳まで

懇親会

のこれから会社を担っていく方のご参加をお願い致します。

総会後、ご来賓を多数迎え、盛大に開催されました。

上記写真参照

ご来賓

北海道建設部建設政策局建設担当局長 千葉 正彦様
札幌市都市局建築部長 小島 孝仁様

当協会顧問

北海道議会議員

阿知良寛美様

札幌市議会議員

五十嵐徳美様

全解工連の井上会長もお招きしていましたが、当日、強風と吹雪で飛行機が飛ばず欠席となりましたが、延べ八十六名の皆様の参加を頂きました

これからの予定

3月22日 解体施工技士更新講習